




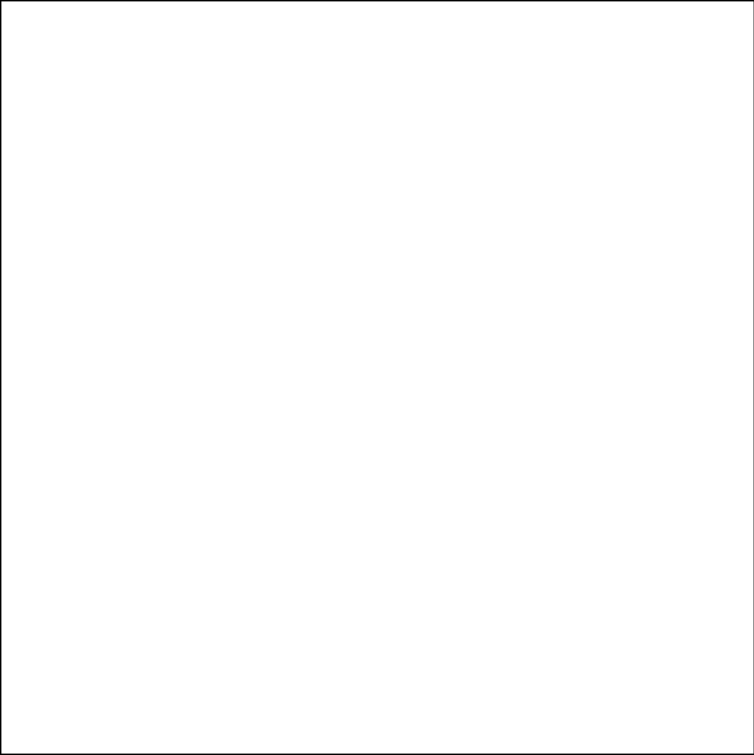


# 鶏とヤスデ

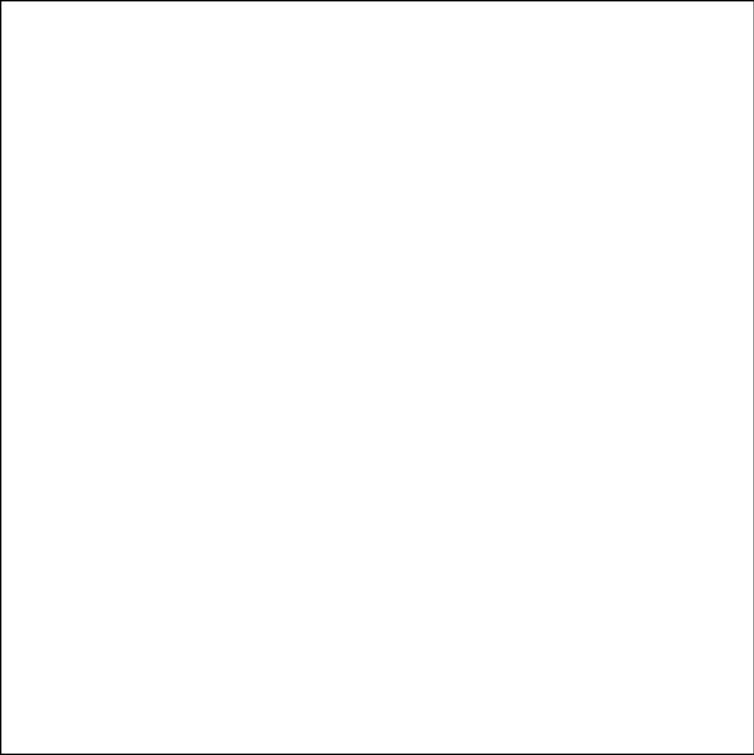
-  Winny Asara
-  Magriet Brink
-  Rion Nakamichi
-  japanska
-  nivå 3

(utan bilder)

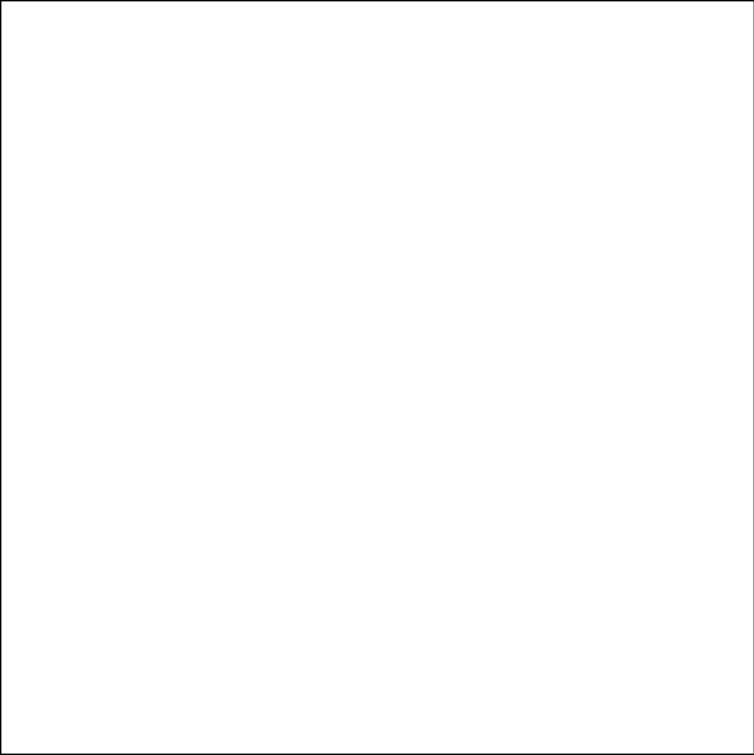




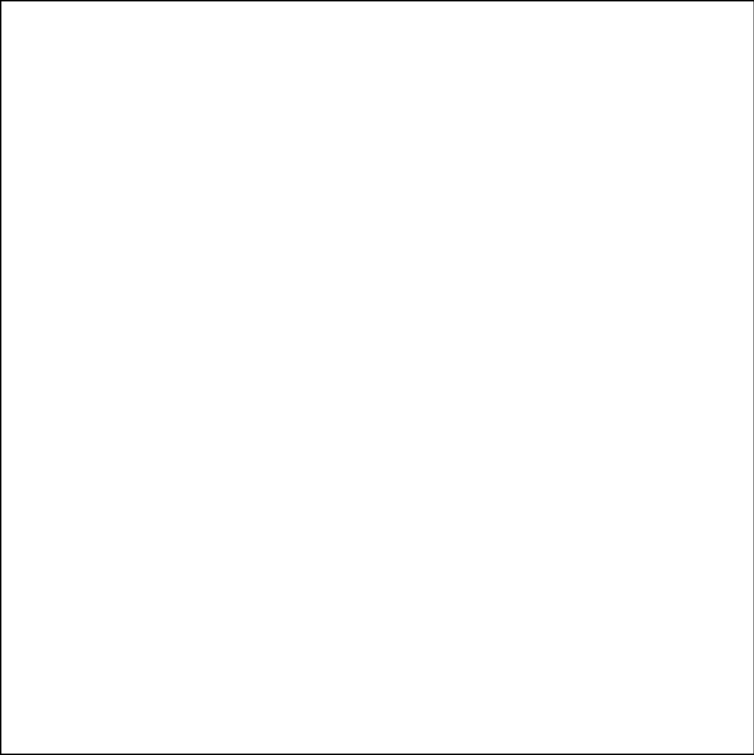
鶏とヤスデは友達だった。しかし、彼らはいつもお互い競い合っていた。ある日、彼らはどちらが上手いか見るためにサッカーをすることに決めた。



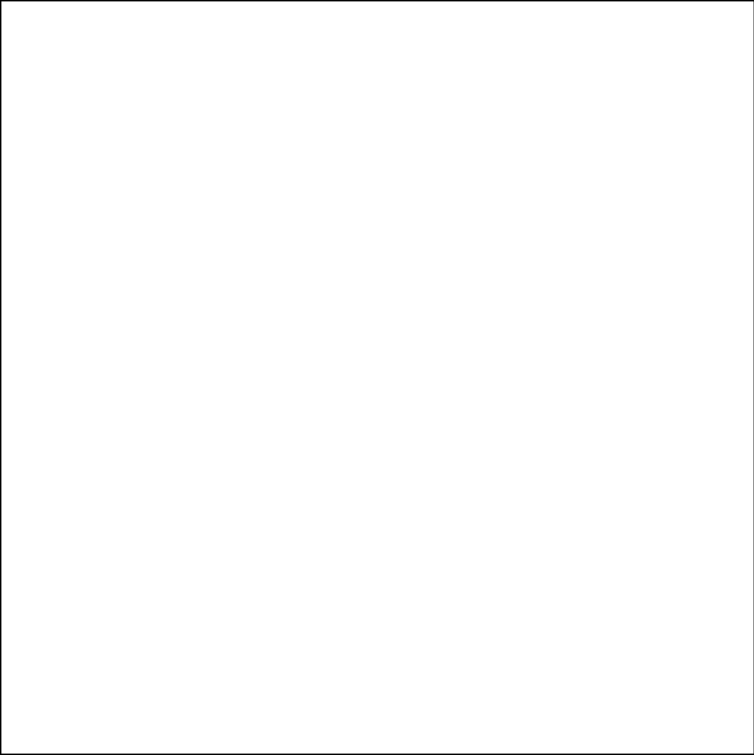
彼らはサッカー場へ行き、試合を始めた。鶏の足は速かったが、ヤスデはもっと速かった。鶏は遠くに蹴ったが、ヤスデはより遠くに蹴った。鶏は不機嫌になり始めた。



彼らはペナルティーキックをすることに決めた。初めにヤスデがゴールキーパーをした。鶏はわずか1点を決めた。次は鶏がゴールを守る番に代わった。



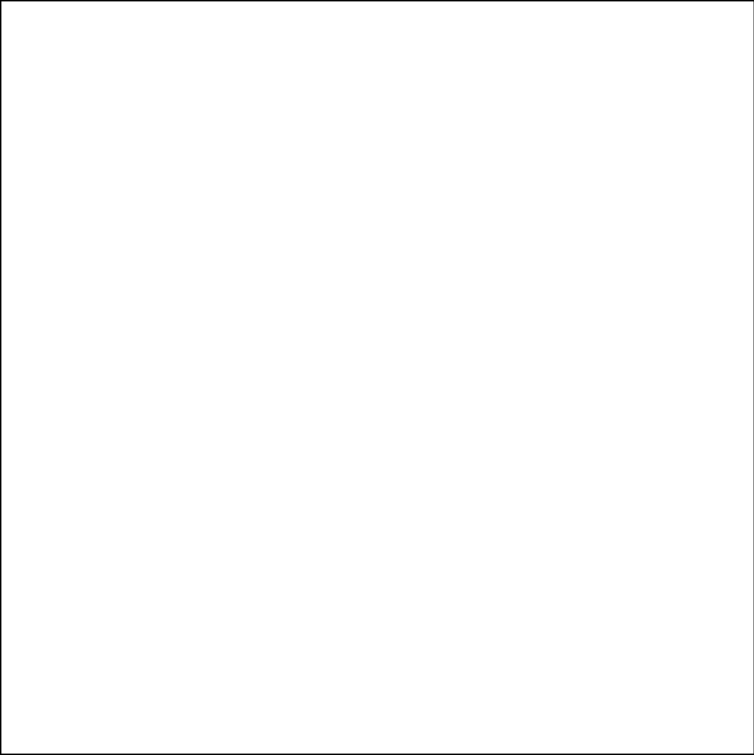
ヤスデはボールを蹴って点を決め、ドリブルをして点を決め、そして、ヘディングで点を決めた。ヤスデは5点も決めた。



鶏は負けて怒り狂った。彼女はとても悪い敗北者である。友達が大騒ぎしたので、ヤスデは笑い始めた。

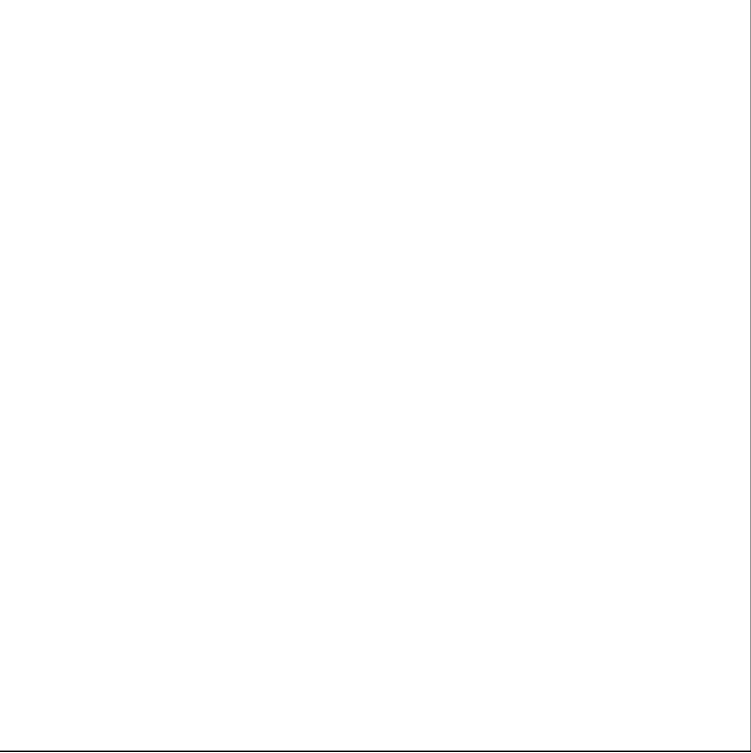


鶏はとても怒って、口を大きく開き、ヤスデを飲み込んだ。

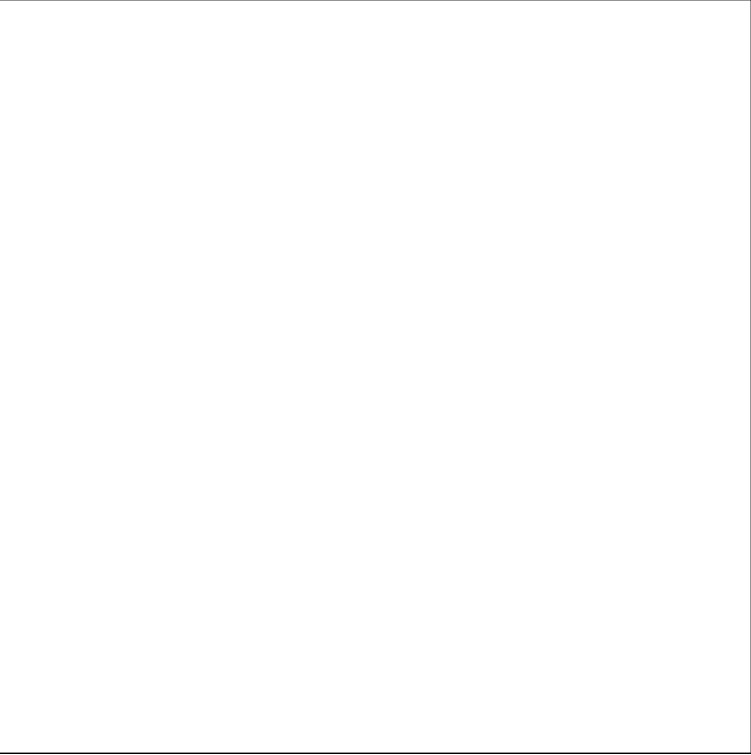


鶏が家に向かって歩いているとき、ヤスデのお母さんに会った。ヤスデのお母さんは「私の息子を見なかったかい？」と尋ねた。鶏は何も言わなかった。ヤスデのお母さんは心配した。

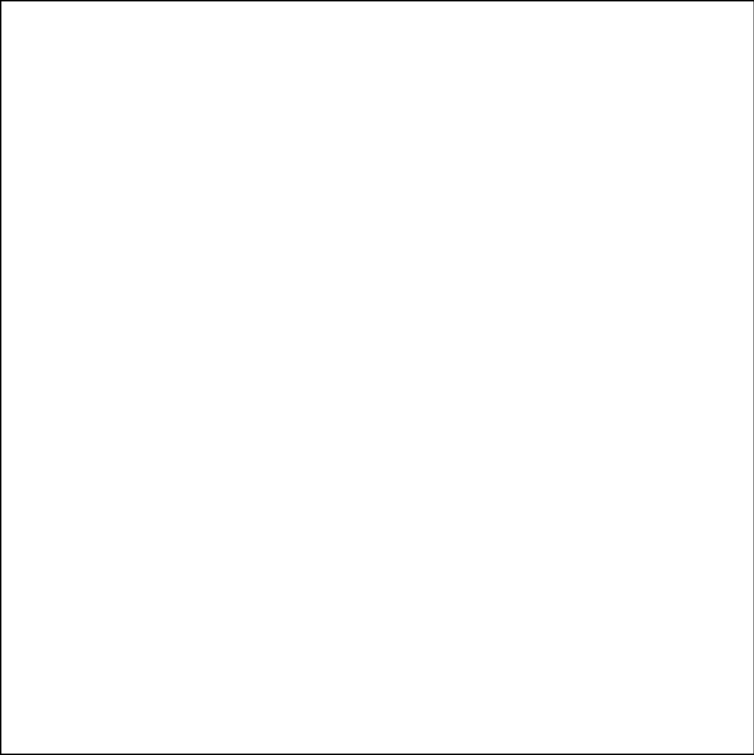




そのとき、ヤスデのお母さんは「お母さん助けて！」という小さな泣いている声を聞いた。お母さんは周りを見渡し、注意深く聞いた。その声は鶏の身体の中からしていた。



ヤスデのお母さんは「特別な力を使いなさい! 」と叫んだ。ヤスデはくさい臭いとひどい味を出すことができる。鶏は気持ち悪くなった。



鶏はゲップした。そのとき彼女は飲み込んだ。その後彼女は咳をした。さらに、咳をした。そして、ヤスデが嫌いになった。



鶏はヤスデがお腹から外に出るまで咳をした。ヤスデとヤスデのお母さんは隠れるために木の上まで這った。



その時から鶏とヤスデは敵どうしなのである。



# Sagor för barn på svenska

[berattelser.se](https://berattelser.se)

## 鶏とヤスデ

Skriven av: Winny Asara

Illustrerad av: Magriet Brink

Översatt av: Rion Nakamichi

Denna saga kommer från African Storybook ([africanstorybook.org](https://africanstorybook.org)) och vidarebefordras av Sagor för barn på svenska (<https://berattelser.se/>), som erbjuder sagor på många språk som talas i Sverige.

Detta verk är licensierat under en Creative Commons  
[Erkännande 3.0 Internasjonal Lisens](https://creativecommons.org/licenses/by/3.0/).